

三小タイムズ

第37号

令和2年7月15日発行 校長 辻 久恵

道徳科授業（6年3組）

主題名 きまりは何のために？

教材名 ここを走れば 出典 光村図書

【最初の考え ネームプレート(白)】

内容項目 C規則の尊重

本時のねらい

法やきまりの意義を理解し、義務を果たそうとする心情を高める。

学習の展開

○きまりについて自分の考えをもつ。

- ・どんなきまりがありますか？
- ・きまりを守っていますか？
- ・きまりって何のためにあると思いますか？

○教材「ここを走れば」を読み、話し合う。

- ・路側帯を走った方がよかったと思いますか？それとも、走らなくてよかったと思いますか？

〈走ればよかった〉

☆命はお金で買えるものではない。おじいちゃんの命か罰金かと言えばおじいちゃんの命の方が大切。最後に会いたい。

〈まん中の考え〉

☆人に迷惑をかけることがきらいなおじいちゃんなので、中間から走らなくてよかった方になりました。

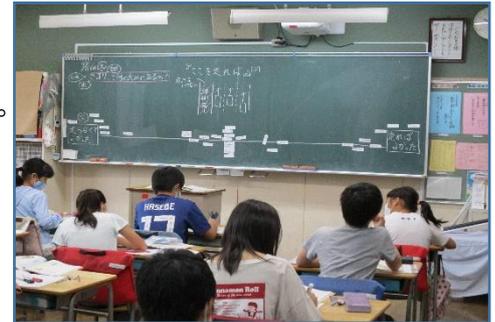
〈走らなくてよかった〉

☆走っていたらおじいちゃんに会えたかもしれない。警察につかまったり事故にあってしまうかもしれない。ルールを守る。

○きまりの意義について考える。

- ・きまりは何のためにあると思いますか？

【友達と意見交換をして考えが変わった時 ネームプレート(青)】



【ホワイトボードで意見交換】

